

外交記録公開の成果及び今後の課題

平成28年6月
外交記録公開推進委員会

I 成果

- 1 平成22年5月の外交記録公開推進委員会発足以来,
○これまでに**15回**会合を開催。総数**26,563冊**(平成28年5月末まで)の外交記録ファイルに移管・公開。
○この公開ペース年間**約4,400冊**は、委員会発足前(昭和51年～平成20年の約30年間)の年間**約400冊**と比べ、**10倍強**。
- 2 平成26年6月(前回の「成果と課題」採択時)以来,
○利用者の利便性向上のための取組みを以下のとおり実施。
 - ・インターネットでの史料検索システム構築に着手
 - ・ファイル件名の適正化を実施(約850件)
 - ・公開済みファイルの案件名索引をHPに掲載

II 課題

1 利用者目線に立った外交記録公開の実施

- 平成29年度中に運用開始予定のインターネット検索システムに、ファイル概要等の情報も登録するなど、ファイル特定時の利便性向上を図る。
- 公開済みファイルの史料画像・書誌情報のデジタル化促進。

2 利用請求審査の透明性確保

- 平成23年の公文書管理法施行に基づく利用請求審査で、利用を制限した情報についての、見直し審査を行う役割を本委員会に付与。

3 外交記録公開の体制強化のための予算と人員の確保

- 移管・公開審査の迅速化、インターネット検索システムの一層の充実、デジタル化促進等のための予算、人員の確保。

Ⅲ 参考資料

閲覧者数・閲覧史料冊数・利用請求者実数・利用請求冊数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
閲覧者数(のべ) (うち外国人)	2,237人 (464人)	2,597人 (680人)	2,543人 (764人)	2,624人 (519人)	3,008人 (534人)	2,792人 (617人)
閲覧史料冊数 (のべ)	18,672冊	22,951冊	22,459冊	22,309冊	23,063冊	22,288冊
利用請求者実数 (うち外国人) (一人あたり平均利用 請求冊数)	—	66人 (10人) 5.3	77人 (13人) 7	98人 (19人) 8.8	123人 (25人) 11.3	102人 (21人) 8.6
利用請求冊数	—	347冊	538冊	862冊	1,388冊	881冊